

まちなりたち

人口 12248人 (男性6171人、女性6147人)
 世帯数 4683世帯
 面積 1・97キロ平方メートル (平成二十六年四月一日現在)

人口等は、平成二十八年度に市で一括作成

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

建久 元年
 天正 八年
 明治 初年
 明治 八年
 明治二十一年
 明治二十二年

上地八幡宮社殿ができる
 家康の命で上地の台地一帯が茶畑となる
 若松村・上地村・大谷村という
 上地村と大谷村が合併して上地村になる
 東海道線が大府まで開通する
 若松村が岡崎村と合併。大字若松となる
 上地村が福岡村と合併。大字上地になる
 灌漑用ため池「大谷池」が完成
 福岡村改め福岡町になる

- ・ 地名の由来
- ・ 地区の産業
- ・ まつり
- ・ 活動
- ・ 学校教育

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

明治二十六年
 昭和 二年
 昭和 三年
 昭和六 年
 昭和二十六年
 昭和三十年
 昭和三十七年
 昭和四十四年

南公園が開園
 南公園に運動場が併設される
 福岡町が岡崎市に合併。岡崎市上地町になる
 医療刑務所が康生町より現在地に移転する
 上地土地区画整理事業が始まる
 若松土地区画整理事業が始まる
 南公園に市民プールが併設される
 南公園に交通広場が併設される
 七夕豪雨、砂川が氾濫する
 若松地区町名変更
 若松土地区画整理事業完成
 上地五区婦人自主防災クラブ設立
 愛知県勤労福祉会館開館

上地 地名の由来は、
 かつて西部に存在した
 という菱池沼に対して
 台地上に当たる地形か
 ら名付けられたと伝承

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

昭和四十七年
 昭和五十年
 昭和五十三年
 昭和五十四年
 昭和五十五年
 昭和五十七年
 昭和五十八年

上地土地区画整理事業完成
 上地土地区画整理事業完成
 国道二四八号線、県道衣浦線の区画整理事業地内開通
 竜南中学校開校
 学区こどもの家開設
 上地小女子バレー全国大会出場(以後五回)
 第一回学区新年交礼会開催
 上地地区町名変更
 上地小男女バレー全国大会出場(男子以後三回)
 第一回学区親子夏祭り開催
 砂川調整池完成
 福岡中学校移転新築

若松 矢作川沿岸にあ
 ったという若松原に由
 来するとも
 門松を領主に謙譲し
 ていたことに由来する
 とも

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

昭和六十年
 昭和六十二年
 昭和六十二年
 昭和六十二年
 昭和六十二年
 昭和六十二年
 昭和六十二年

上地土地区画整理事業完成
 上地土地区画整理事業完成
 国道二四八号線、県道衣浦線の区画整理事業地内開通
 竜南中学校開校
 学区こどもの家開設
 上地小女子バレー全国大会出場(以後五回)
 第一回学区新年交礼会開催
 上地地区町名変更
 上地小男女バレー全国大会出場(男子以後三回)
 第一回学区親子夏祭り開催
 砂川調整池完成
 福岡中学校移転新築

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

平成 二年
 平成 七年
 平成 九年
 平成 十二年
 平成二十年
 平成二十六年

上地土地区画整理事業完成
 上地土地区画整理事業完成
 国道二四八号線、県道衣浦線の区画整理事業地内開通
 竜南中学校開校
 学区こどもの家開設
 上地小女子バレー全国大会出場(以後五回)
 第一回学区新年交礼会開催
 上地地区町名変更
 上地小男女バレー全国大会出場(男子以後三回)
 第一回学区親子夏祭り開催
 砂川調整池完成
 福岡中学校移転新築
 中学校の通学区区域が、竜南中と福岡中に変更される
 上地五区婦人自主防災クラブ、上地地区婦人自主防災クラブに改組
 東海豪雨、砂川が氾濫する
 八月末豪雨、砂川が氾濫する
 環状線(県道岡崎衣浦線)全線供用開始

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

なりたちに相應しい
写真を学区民等から
提供を受ける
説明文も(出典を)

学区の特色